



2012年

5月17日(木)

~6月19日(火)

[開館時間] 9時30分~17時

[休館日] 日曜日(5/20は開館)

[開催場所] 東京家政大学内

百周年記念館5階展示室

[下車駅] JR 埼京線「十条」駅徒歩5分

都営三田線「新板橋」駅徒歩12分

観覧無料

イベント

「きせつを楽しむテーブルコーディネート」

日時: 5月26日(土) 13時~15時

定員: 20名 当日12時30分より受付

(希望者多数の場合は抽選)

講師: 森野 恵子氏

(東京家政大学生涯学習センター講師)

「きせつの折紙をつくろう!」

6月7日(木)、6月9日(土)

各日13時30分~15時30分

# きせつを楽しむ

## 年中行事と行事食

企画展







こいのぼり 昭和時代



古今雛 明治時代



「千代田の大奥《七夕》」 明治29年(1896)



みてはいかがでしょうか。

昔ながらの行事を知ること、今の自分にあつた「きせつを楽しむ」行事を再発見してみたいかがでしょうか。

本展では、少し昔の日本で当たり前のように行われていた年中行事をとりあげます。行事のいわれを見直すことにより、きせつの変化に対する注意や知恵などを学び、自然のめぐみに感謝する暮らしかたを探ります。

しかし、急激に変化し続けるライフスタイルの中で、年中行事は私たちの生活から失われつつあります。

また、旬の食材や縁起のよい食材でつくったごちそう(行事食)を食べたり、よそゆきの着物を着たりするなど、日々の生活をわすれ、家族や親戚などとすず特別な日でもありました。

豊かな四季をもつ日本では、古くから節句や一年を二十四等分にした節気などのきせつの変わり目ごとに行事や祭りが行われてきました。それらは、農作物の豊作を願うものであつたり、子どもの成長を祝い、家族の健康に感謝するものであります。

また、旬の食材や縁起のよい食材でつくったごちそう(行事食)を食べたり、よそゆきの着物を着たりするなど、日々の生活をわすれ、家族や親戚などとすず特別な日でもありました。

しかし、急激に変化し続けるライフスタイルの中で、年中行事は私たちの生活から失われつつあります。

また、旬の食材や縁起のよい食材でつくったごちそう(行事食)を食べたり、よそゆきの着物を着たりするなど、日々の生活をわすれ、家族や親戚などとすず特別な日でもありました。



千歳飴 現代



かっこめ熊手守り 現代

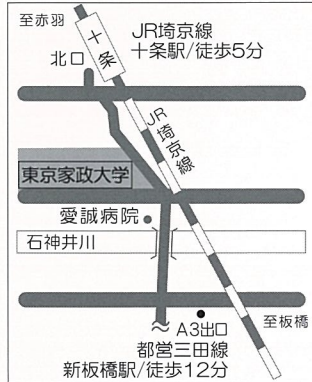


白酒入れ 明治～昭和時代



屠蘇器 昭和時代

[交通案内]



\*十条駅北口を出て左手に進む  
\*東京家政大学  
百周年記念館5階 展示室

企画展関連イベント

- ①「きせつを楽しむテーブルコーディネート」  
5/26(土) 13:00～15:00 定員:20名  
当日12:30より受付(希望者多数の場合は抽選)  
講師: 森野 恵子 氏 (東京家政大学生涯学習センター 講師)  
季節、行事を楽しむ会食にぜひテーブルコーディネートを取り入れてみませんか?  
食卓を彩るテーブルコーディネートについてご紹介いたします。家庭にある食器や漆器、身近な小物で季節行事を表現してみましょう。
- ②「きせつ折紙をつくろう!」  
6/7(木), 6/9(土) 13:30～15:30  
詳細は、ホームページで随時お知らせいたします。

「博物館見学ツアー」  
5/21(月)～25(金) [①11時～、②15時～ 各回45分程度]  
企画展・常設展の解説や、収蔵庫見学などのコースを予定しております。ご希望の方は、百周年記念館5階 企画展受付に集合して下さい。

[開館時間] 9:30～17:00

[休館日] 日曜(5/20は開館)

観覧無料



## 東京家政大学博物館

東京都板橋区加賀1-18-1 Tel 03-3961-2918  
http://www.tokyo-kasei.ac.jp/hakubutu/